

Title	臨床哲学のメチエ 第12号 裏表紙
Author(s)	
Citation	臨床哲学のメチエ. 12
Issue Date	2003
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/21507
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

編集後記

編集という作業のそのイメージすらもたいして持っていない無知な状態から始めて、今、不恰好ながら何とか仕上げるに至りました。編集上の問題で読みにくいところも多々あるかとは思いますが、その際にはご意見をいただければと思います。今は、何とか仕上げる事が出来てほっとしています。

臨床哲学研究室に入って気がつけば半年。正直、何がなんだか分からないまま時間が流れていったという感じです。それでも、今回報告した東京での哲学カフェをはじめいくつかの哲学カフェ、その他臨床哲学研究室の活動に参加していくなかで、また、今回こうしてメチエの編集に携わることで、少しずつですが地に足を着けて考えることが出来るようになってきました。臨床哲学研究室として積み重ねられてきたものを受け止めつつ、しかしそこに溺れてしまわないように自分の言葉で、これから少しずつでも思考を重ねていきたいと思っています。

(武田朋士)

臨床哲学のメチ工 Vol.12 Summer/Autumn 2003

総編集：紀平知樹

編集：武田朋士

協力：高橋綾

大阪大学大学院文学研究科 臨床哲学研究室

560-8532 大阪府豊中市待兼山1-5

clph@let.osaka-u.ac.jp

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/clph/>